

**これからは、
環境にやさしい農業と地産地消が大切！**

**令和7年6月17日
農林水産省九州農政局地方参事官（鹿児島県担当）
窪山 富士男**

ちょっと自己紹介！？



昭和43年3月 始良市（旧始良町）生まれ 57歳

昭和61年3月 鹿児島県立加治木高等学校卒業

昭和61年4月 農林水産省鹿児島食糧事務所入所

平成10年4月 農林水産省本省へ異動
（米政策、担い手政策、6次産業化、収入保険、デジタル政策など）

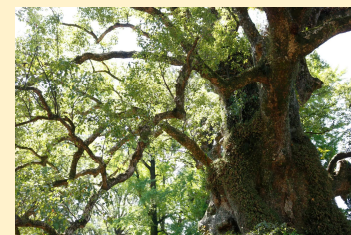
令和6年4月 農林水産省九州農政局地方参事官
（鹿児島県担当）として着任

（趣味）Jazz Vocal、野菜作り など

住吉池



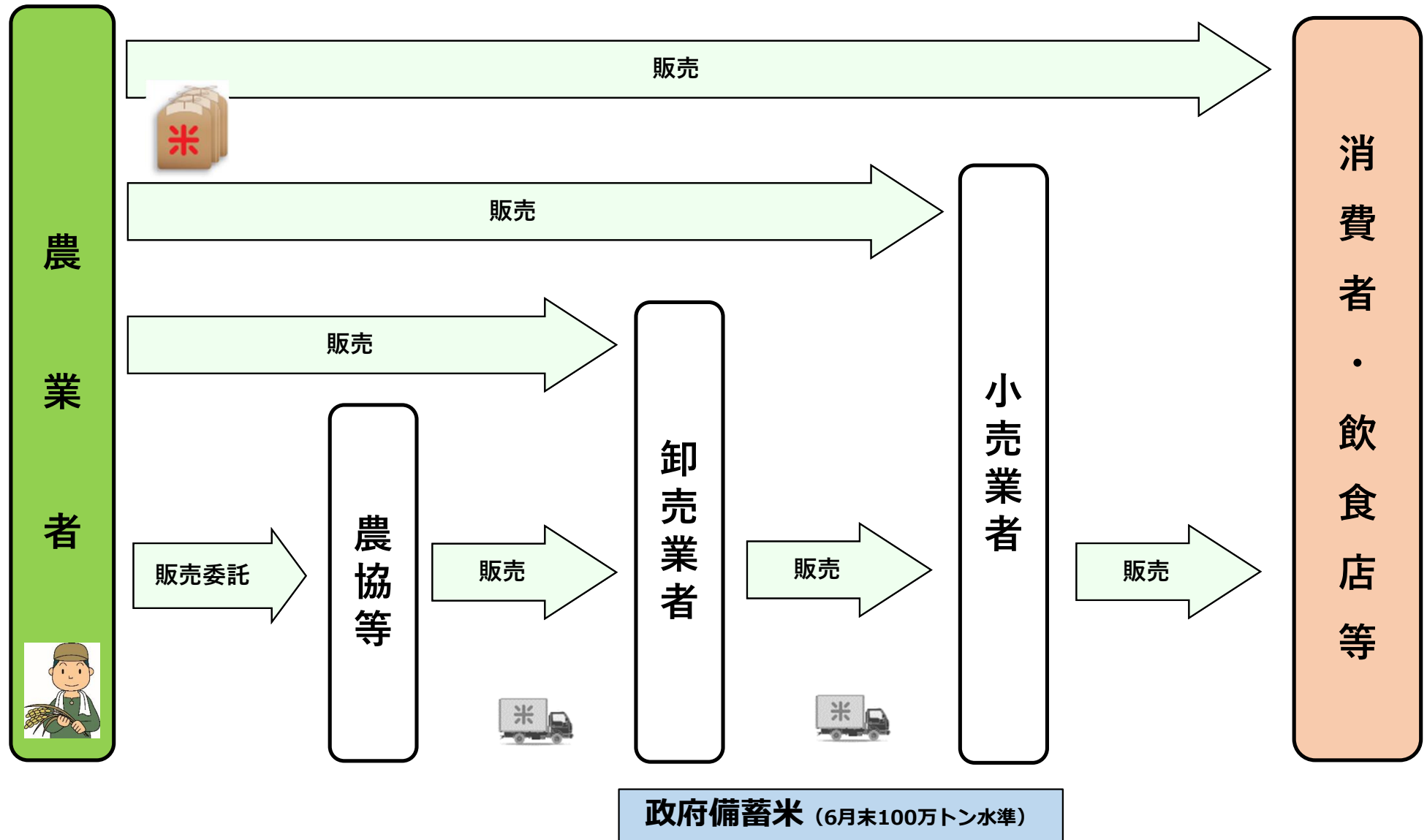
蒲生の大楠（蒲生八幡）



まずは、米のお話から

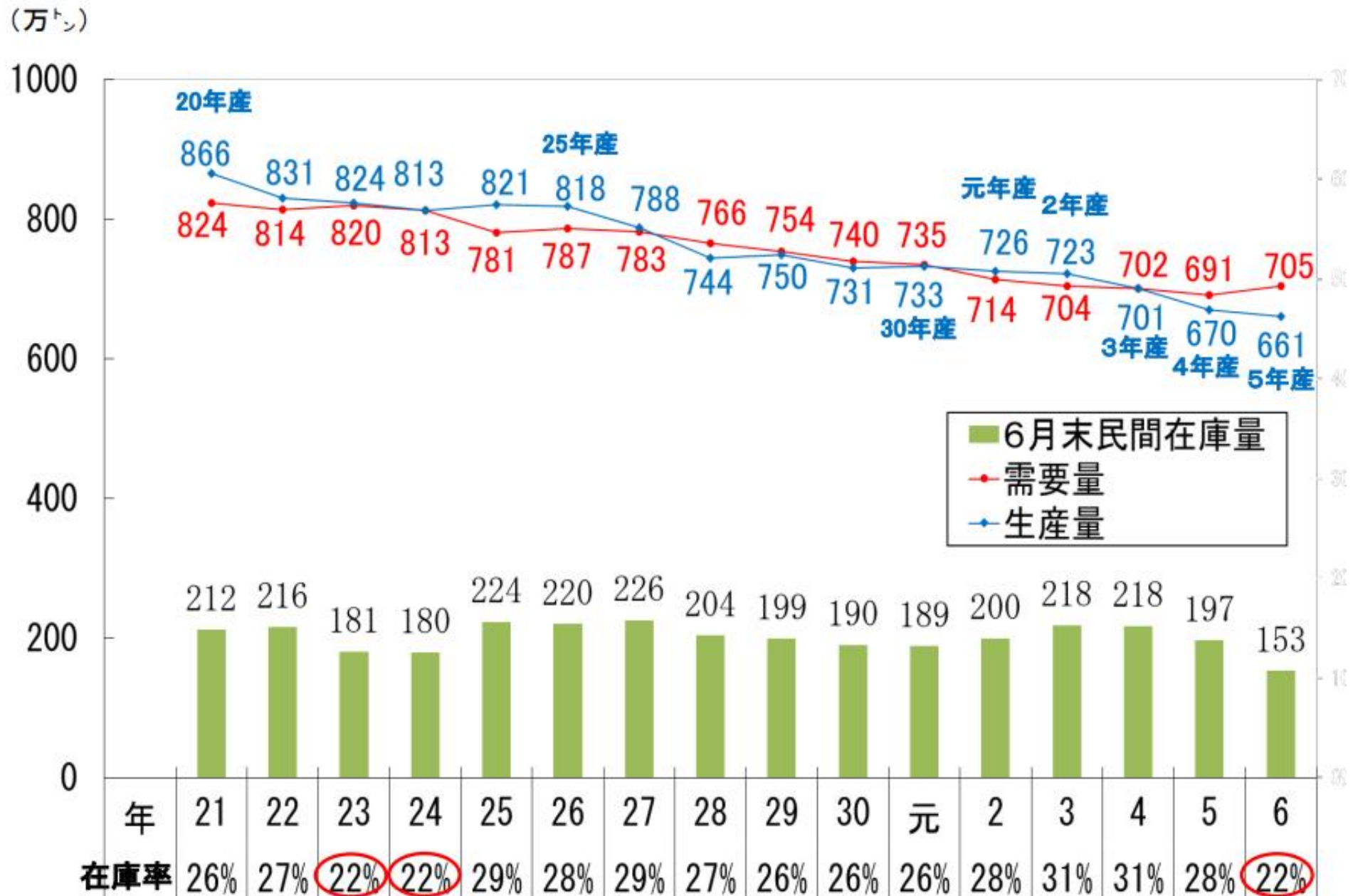
米の生産・流通の主な流れ

販売先を確保できない農業者は、通常は農協等に販売委託

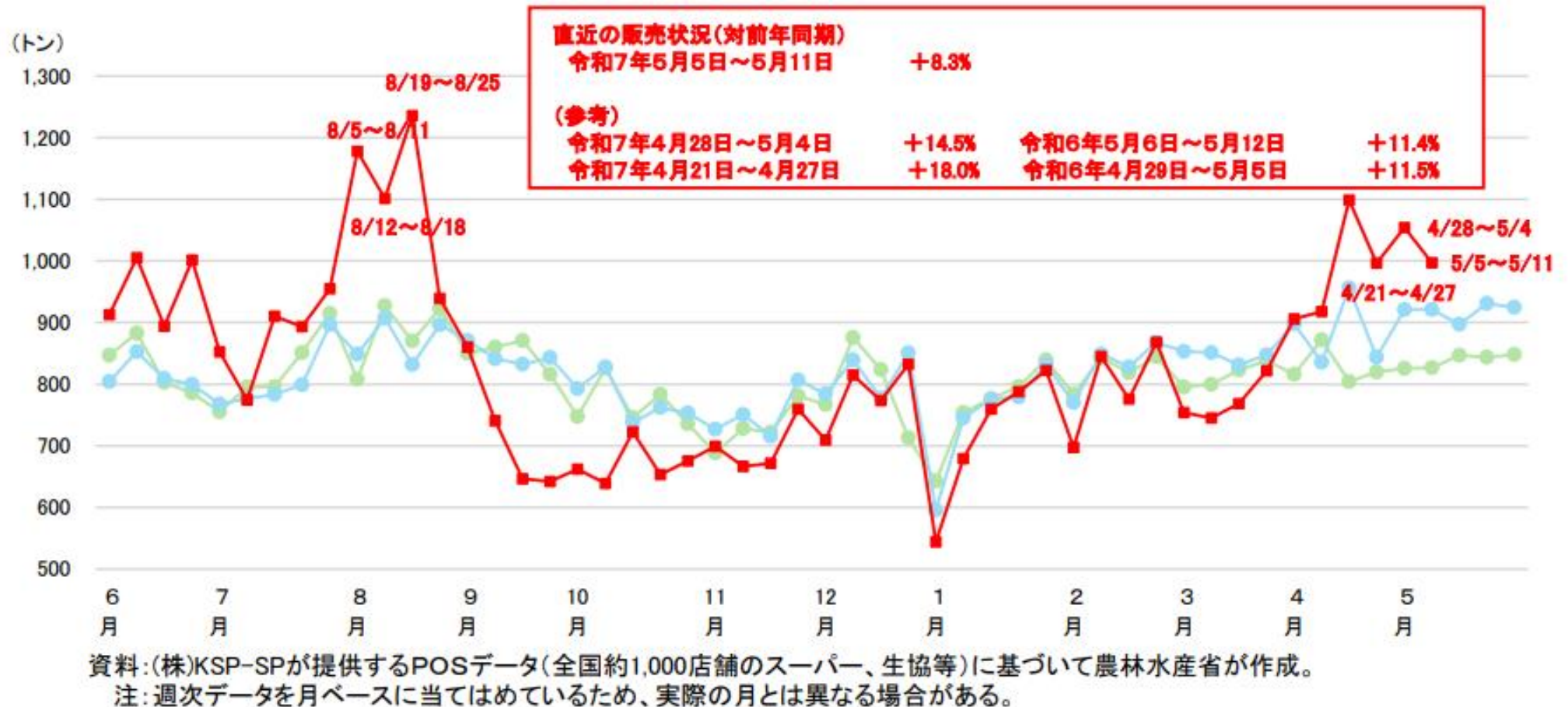


※ 米は、主食用米のほかに、鹿児島県内では、焼酎用、酢用、菓子用などに流通しています。

昨年6月末の民間在庫量は、近年では低い水準 (米は秋に収穫されて販売開始。6月末頃が通常端境期)



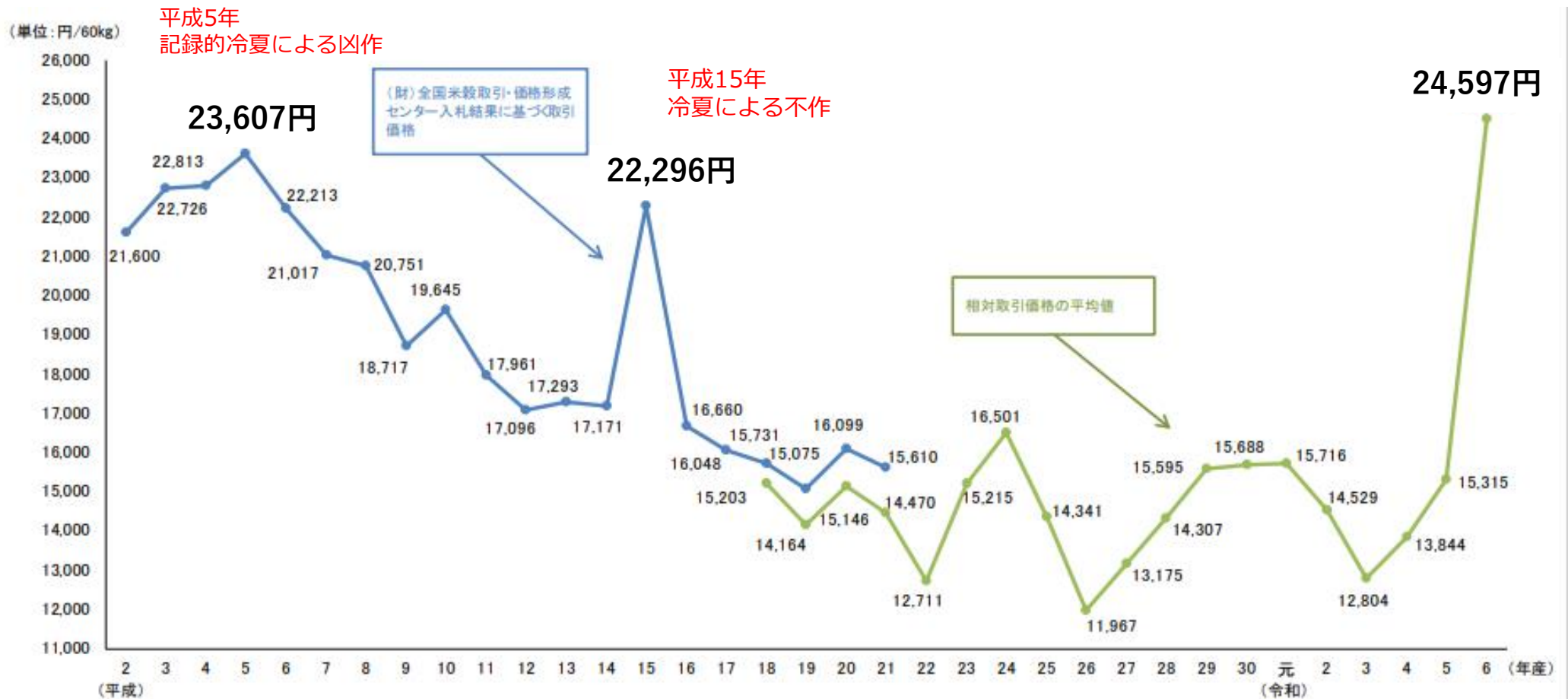
スーパーでは、昨年夏に、買い込み需要が発生



南海トラフ地震警報、大型台風などの影響

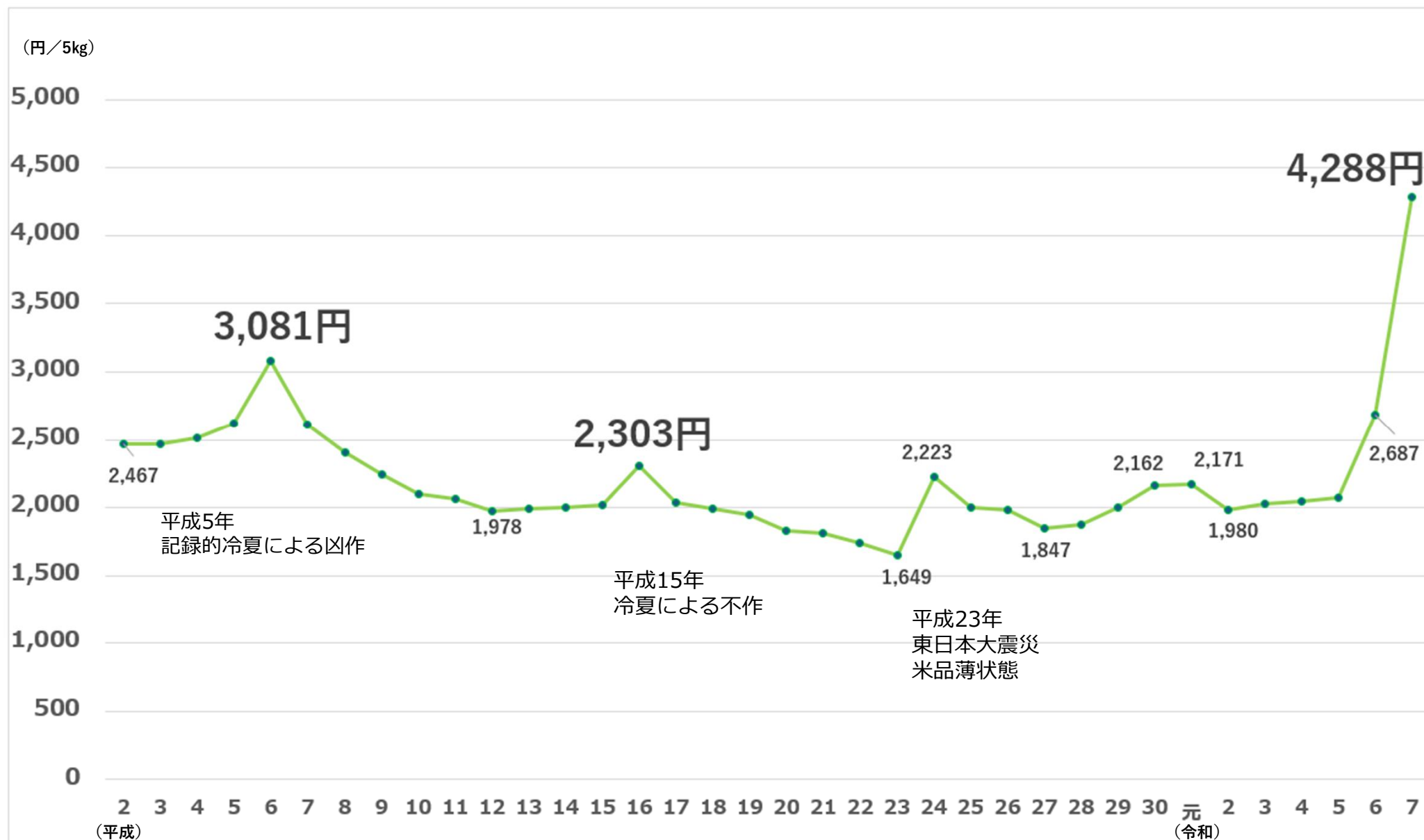
価格は需要と供給のバランスで決まる

平成の5年産や15年産は、不作で生産量が減少
令和の5年産や6年産は、高温障害等で精米が不足



注：年産別平均価格（令和6年産は、出回りから令和7年4月までの速報値）。

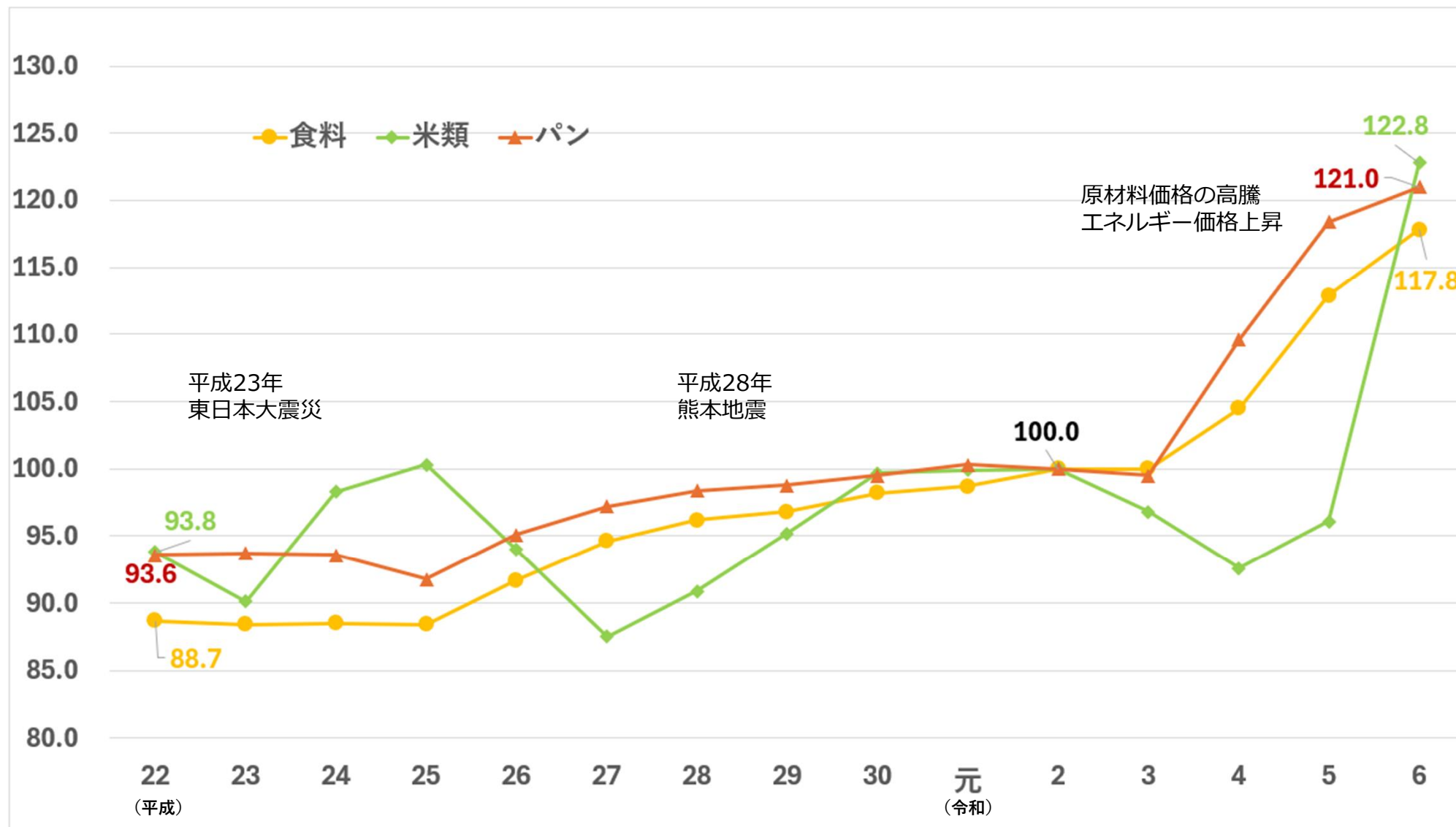
(参考) 店頭での精米価格（5 kg）の推移



出展：総務省統計局の小売物価統計調査

※令和7年は、1～5月の平均価格

(参考) 消費者物価指数の推移 (品目別価格指数：食料、米類、パン)



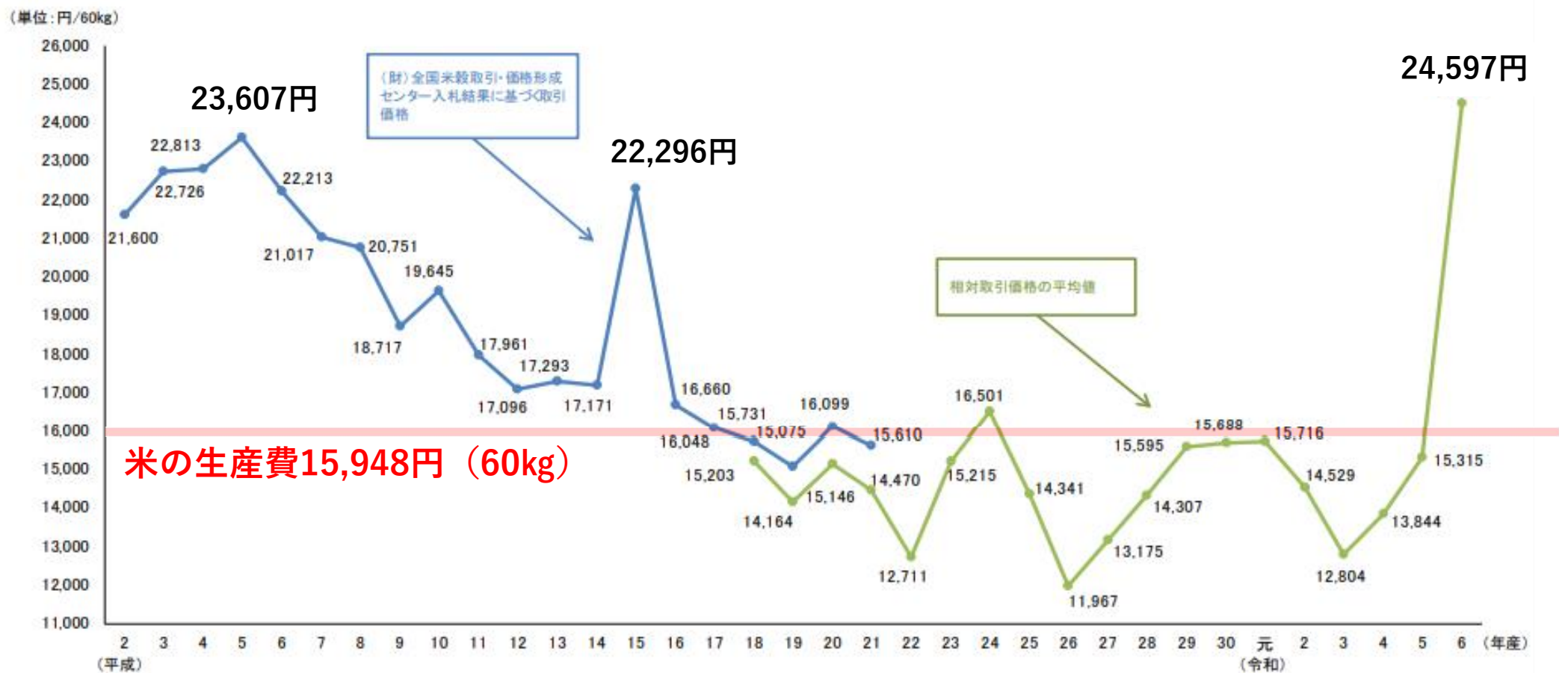
出展：総務省統計局消費者物価指数
 ※消費者物価指数とは
 一般消費者が日常的に購入する商品
 やサービスの価格変動を測定する指標

※品目別価格指数とは
 特定の品目の価格が、ある基準時点
 を100として、比較時点での価格をどの
 ように変化したかを示す指数

※ 令和2年（2020年）を指数100とした場合

(参考) 米の販売価格と生産費の関係

米も商品であり、生産するには、
肥料、機械等の物財費や労働費等がかかる。



注：年産別平均価格（令和6年産は、出回りから令和7年4月までの速報値）。

※ 米の生産費は、令和5年産のデータ。

(参考) 「ごはん」と「ぱん」の比較 (試算)



茶わん一杯 (例：65グラム)



食ぱん 2 枚 (例：120グラム)

カロリー **234 kcal**

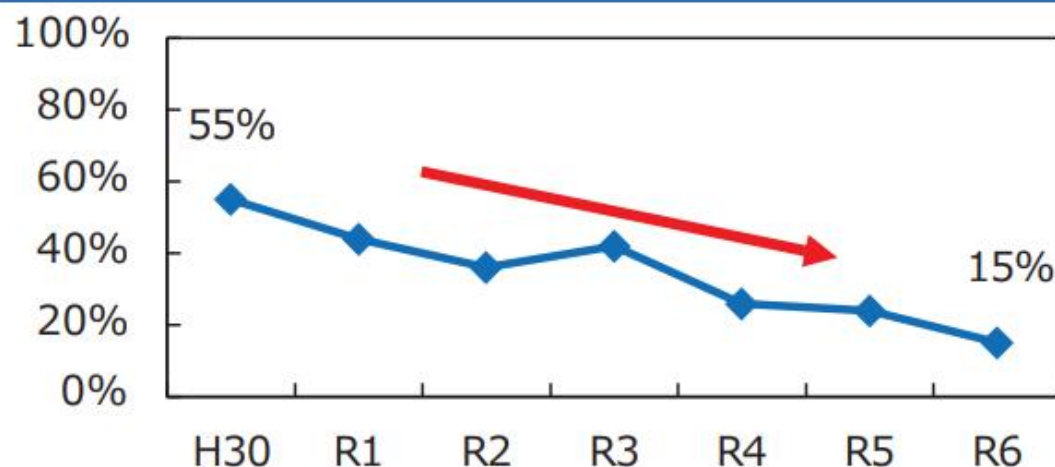
298 kcal

価格 **約50円**
(例：3,500円／5kg)

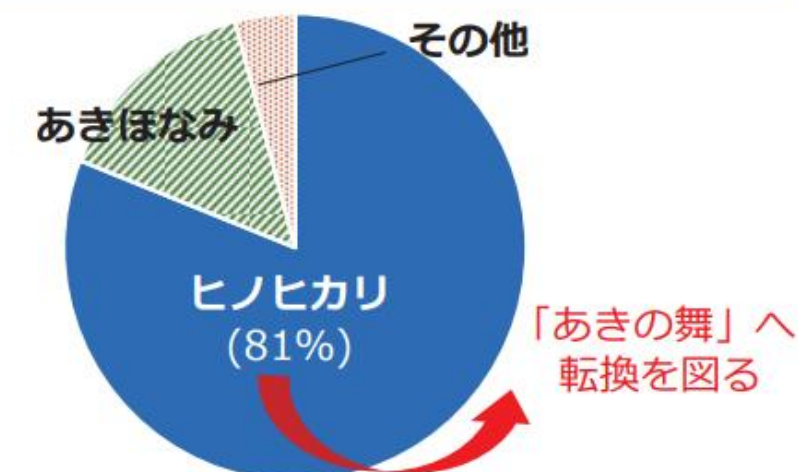
約150円
(例：400円／一斤、国産小麦)

新しい品種 あきの舞の普及

【現状】 夏季の高温などにより主力品種「ヒノヒカリ」の品質は低下傾向



本県産「ヒノヒカリ」の一等米比率
※農林水産省公表(R6年12月31日時点)



本県産普通期水稻の作付比率(R6)
※県農産園芸課調べ

「ヒノヒカリ」と「あきの舞」

おいしい

- 「ヒノヒカリ」と同程度の良食味



＜食味アンケート結果※＞

- もちもちしている
- 甘みがあって美味しい
- 粒感がある など

※令和6年10月,消費者を対象に実施
※個人の感想です

高品質

- 暑さに強く,暑い夏でも外観品質が低下しにくい



- 暑さによる品質低下は,食味の低下につながります
- 「ヒノヒカリ」よりも少し粒が大きいです